

令和2年度第1回木更津市郷土博物館金のすず協議会議事録

- 1 開催日時 令和元年7月14日(火) 午後1時30分～2時40分
- 2 開催場所 木更津市郷土博物館金のすず 集会室
- 3 出席委員 相場明彦・荻野啓次・野口陽子・山田俊輔
(欠席：中村哲・畠山智宏)
- 4 出席職員 高澤茂夫教育長・岩埜伸二教育部部長・中村伸一教育部次長
・小高幸男文化課長・堀切由彦博物館長・稲葉昭智博物館副館長
・寺原進主任主事・稲木章宏主任主事・木場美幸主任主事
- 5 傍聴人 0人
- 6 議 事 報告1 令和元年度事業報告
報告2 令和2年度事業計画

事務局：ただいまから、令和2年度第1回「木更津市郷土博物館金のすず協議会」を開催いたします。

本日は、中村委員長、畠山委員がご欠席でございますが、6名中4名のご出席をいただいておりますので、「木更津市郷土博物館金のすず協議会運営規則 第8条」により、委員の半数以上の出席がございますので会議は成立しております。

また、「木更津市審議会等の会議公開に関する条例第3条」に基づき、本会議は一般公開となっておりますが、傍聴人は0人です。

それでは会議開催にあたり、高澤教育長よりご挨拶申しあげます。

(教育長 挨拶)

事務局：ここで、令和2年4月1日付けの人事異動がございましたので事務局職員の紹介をさせていただきます。(岩埜教育部部長以下、紹介)

事務局：それでは、次第にしたがいまして議事に入らせていただきます。

運営規則第8条の2に「会議の議長は委員長が行う」とありますが、中村委員長が本日欠席でございます。運営規則第2条の4に「副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。」とありますので、荻野副委員長に議長をお願いいたします。

議長：それでは議事を進めさせていただきます。まず報告1「令和元年度事業報告」の説明を、事務局に求めます。

事務局：(説明する。)

議長：事務局からの説明がありましたがご質問、ご意見等ございますか？

ないようでしたら、報告2の「令和2年度事業計画」について、事務局に説明を求めます。

事務局：(説明する。)

議長：事務局からの説明がありましたが、ご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。

山田委員：広報について、最近の博物館ではHPよりSNSの活用が多いように思えます。作りこみも簡単なようですが、どのようにお考えですか？

事務局：新型コロナウイルス感染防止対策の一環としてステイホームの期間に

北海道の博物館 HP から「おうち博物館」がはじまり、多くの博物館や自治体がリンクを張っておりました。内容が常設展示の解説であるものが多かったように思います。当館としても活用を考えたのですが、現在、工事の関係で展示物がない状況で、また業務再開に向けて展示の再構築を実施している最中でしたので、電子媒体に載せたものと今後の展示内容に齟齬があってもいけないと思い、見合わせました。

ただ、今回のケースでは普段博物館に興味のない人たちが博物館を見てくれる機会であったともとれることから、見合わせたのははたしてよかったのだろうかという思いもあります。

山田委員：リニューアルの時に広報として SNS を活用してみたいかでしょうか。

事務局：委員ご指摘の通り、情報発信については SNS、きさナビなどの電子媒体を活用したりして発信してまいりたいと思っております。

議長：多様な情報発信ができればよいと思います。

山田委員：リニューアルに伴う展示の再構成ですが、金鈴塚は木更津の歴史の看板なので中心に据えて導線を考えるのが良いと思います。

事務局：承知いたしました。

議長：ほかにないようでしたら、次にその他でございますが、事務局から何かありますか。

事務局：ございません。

議長：それでは、本日の会議は終了とし、事務局へお返しいたします。ありがとうございました。

事務局：本日、委員の皆様には、ご多用のところ、ご出席いただきまして、誠にありがとうございました。

これをもちまして、令和2年度第1回木更津市郷土博物館金のすず協議会を閉会いたします。 (終了)